

4 キャリア教育

(1) 「ずく出世修行」就業体験

実施校 86校（全県立高校） 実施生徒数 7,265名

(2) 産学官連携キャリア教育推進事業

平成20年度から平成23年度まで実施した「未来塾ながの」の趣旨を踏まえ実施

第1回 8月25日 信州大学教育学部

SBCアナウンサー講演、グループ討議・発表

20～22年度未来塾ながの参加者の体験談

第2回 9月1日 信州大学農学部

海外で労働経験のある日本人と日本で働くアジア出身者による
講演と交流

高等教育コンソーシアム信州主催のピアメンター育成キャン
プ参加大学生との交流

第3回 2月11日 (株)フォレストコーポレーション（伊那市）

社長講演、社員との交流・ディスカッション

5 進路指導

(1) 中・高の連携

中学校生徒の高等学校体験入学等の実施

県立 85 校 市立 1 校 計 86 校で実施

参加者数

中学生 31,606 人、中学校教職員 1,448 人、保護者 4,530 人、合計 37,584 人

(2) 研究協議会の開催

「進路指導等研究協議会」の開催（高校）

6 教科書採択

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」に基づき、教科用図書選定審議会及び調査員会を設置し、特別支援学校小・中学部及び小・中学校の特別支援学級用の教科用図書を専門的に調査研究し、その結果を「教科用図書の採択に関する選定資料」として市町村教育委員会等へ配布するとともに、教科用図書の採択について指導・助言を行った。

特別支援学校の教科用図書の採択については、県教育委員会が採択を行った。

また、高等学校の教科用図書の採択については、県教育委員会が学校ごとに採択を行った。